

## 認証の詳細

### <野球及びソフトボール用胸部保護パッド>

－ 目 次 －

1. 工場登録・型式確認による SG マーク表示の場合

表1:製造設備基準

表2:検査設備基準

表3:型式区分(ロット認証と共通)

表4:型式確認申請手数料

表5:型式確認試験の委託検査機関

表6:型式確認試験の有効期限

表7:工場登録・型式確認の SG マーク表示方法

表8:工場登録・型式確認の SG マーク表示手数料

表9:SG マーク被害者救済制度の有効期限(ロット認証と共通)

2. ロット認証による SG マーク表示の場合

表10:ロット認証の委託検査機関

表11:ロット認証の申請手数料

表12:ロット認証の SG マーク表示方法

## 1. 工場登録・型式確認による SG マーク表示の場合

表 1: 製造設備基準

製造設備	技術上の基準
1. 切断加工設備 (当該加工設備を要する場合に限る。)	1. 適切に切断加工ができること。
2. 穴あけ加工設備 (要害加工設備を要する場合に限る。)	2. 適切に穴あけ加工ができること。
3. 溶接加工設備 (当該加工設備を要する場合に限る。)	3. 適切に溶接加工ができること。
4. 研磨加工設備 (当該加工設備を要する場合に限る。)	4. 適切に研磨加工ができること。
5. 合成樹脂成形加工設備 (当該加工設備を要する場合に限る。)	5. 適切に合成樹脂加工ができること。
6. 縫製加工設備 (当該加工設備を要する場合に限る。)	6. 適切に縫製加工ができること。
7. 防せい処理加工設備 (当該加工設備を要する場合に限る。)	7. 適切に防せい加工処理ができること。
8. 組立設備	8. 適切に組立ができること。
<p>ただし、溶接加工設備及び防せい処理加工設備で製造される部品の製造設備を有し、当該部品を適切に加工すると製</p>	

<p>品安全協会が認める者から当該部品の供給を受ける者は、当該製造設備を備えることを要さない。</p> <p>また、該当する製造設備を要しない製品のみを製造する場合は、その製造設備を備えることを要しない。</p>	
--	--

表 2:検査設備基準

検査設備	技術上の基準
1. 外観及び構造確認試験設備	1. 寸法測定設備及び成形の不良等により強度の低下を招く恐れのある欠点について切断して確認できる設備を備えていること。
2. 保護範囲確認試験設備	2. 保護パッドが保護範囲を覆っていることを確認できる寸法測定設備及び試験用人体模型等の位置確認設備を有していること。
3. 着用性能確認試験設備	3. 試験用人体模型等の着用性能を確認できる設備を有していること。
4. 落下確認試験設備	4. アルミニウム製ストライカ、ストライカ落下装置、衝撃力測定装置からなる落下衝撃試験設備を有していること。
5. 材質確認試験設備	5. 汗の影響を受けない材質、皮膚に有害な影響を与える恐れのない材質であることを確認できる設備を有していること。1. JIS T 8133（乗車用安全帽）に規定される寸法、構造の人頭模型を備えていること。
<p>ただし、保護範囲確認試験、着用性能確認試験、落下衝撃試験、材質確認試験については、当該試験設備を有し、当該試験を適切に行うと製品安全協会が認める者に定期的に当該試験を行わせている者は、当該試験設備を備えることを要しない。</p>	

表 3:型式区分(ロット認証と共通)

要素	区分
種類	(1) 硬式野球用のもの (2) 軟式野球用のもの (3) ソフトボール用のもの
使用対象者	(1) 身長 175cm 以上用のもの (2) 身長 155cm 以上 175cm 未満用のもの (3) 身長 155cm 未満用のもの
保護パッドの保持方法	(1) 保持装置を用いるもの (2) 保持装置を用いないもの
衝撃吸収部の構造	(1) 殻体があるもの (2) 殻体がないもの
衝撃吸収部の着脱	(1) できるもの (2) できないもの
付属品の有無	(1) あるもの (2) ないもの

表 4:型式確認申請手数料

申請窓口	手数料	振込先
当協会	5,500 円/型式+(税抜 5,000 円/型式) ※ 外国からの入金に際しては、消費税は不要です。	当協会からの案内に記載された口座へのお振り込みをお願いします。
委託検査機関	60,500 円/型式+(税抜 55,000 円/型式) ※ 外国からの入金に際しては、消費税は不要です。	委託検査機関が指定する口座へのお振り込みをお願いします。

- ・手数料は本文書作成時点の参考価格を示しています。
- ・委託検査機関が複数ある場合は機関によって金額・納期等が異なることがあります。また、検査試料の大きさや個数によっては、検査試料の廃棄費用又は申請者への返送費用を別途請求する場合があります。詳細は委託検査機関にお尋ねください。

表 5:型式確認試験の委託検査機関

名称	送付先	型式試料の数
一般財団法人 日本文化用品安全試験所	大阪事業所 生活用品部 〒578-0921 大阪府東大阪市水走 3 丁目 6 番 14 号 TEL:072-968-2226 FAX:072-968-2221	3個

表 6:型式確認試験の有効期限

認証日より 3 年間
------------

表 7:工場登録・型式確認の SG マーク表示方法

表示方式	表示方法
自社表示方式のみ	<p>下図に示す SG マークを次のいずれかの方法で表示します。</p> <p>①自社ラベルにSGマークを付加したものを作成し、本体に貼付                  ②自社タグにSGマークを付加したものを作成し、本体に縫製                  ③本体にSGマークの印刷又は刻印</p> <p style="text-align: right;">単位 : mm</p> <p>注・数字は(A)を 100 としたときの寸法比率を表します。                  ただし(A)は 5mm 以上です。                  ・色彩は、特に規定しません。</p> <p>指定の方法により製品に SG マークを表示し、原則1ヶ月毎に表示実績を報告してください。                  このとき同時に表8に示す手数料額を振り込んでください。                  報告は、Web からログインし、「SG マーク表示数量申請」からお願いします。</p>

	上記は、登録後 ai 形式の電子データでお渡しすることが可能です。
--	-----------------------------------

表 8:工場登録・型式確認の SG マーク表示手数料

申請窓口	手数料	振込先
製品安全協会	55 円/本（税抜 50 円/本） ※SG ラベルの送付先が外国の場合には、別途送料が必要です。 ※外国からの送金の場合は、税抜の手数料です。	三菱 UFJ 銀行 東京公務部支店 普通口座 300447 口座名 一般財団法人 製品安全協会 MUFJ Bank, Ltd. Tokyo-Komubu Branch Ordinary Account 300447 Consumer Product Safety Association (Swift Address) BOTKJPJT

表 9:SG マーク被害者救済制度の有効期限(ロット認証と共通)

購入日より 3 年間
------------

## 2. ロット認証による SG マーク表示の場合

表 10:ロット認証の委託検査機関

申請窓口	一般財団法人 日本文化用品安全試験所	
	東京事業所	〒130-8611 東京都墨田区東駒形 4-22-4 TEL.03(3829)2509 FAX.03(3829)2549
	大阪事業所	〒578-0921 大阪府東大阪市水走 3-6-14 TEL.072(968)2226 FAX.072(968)2221

表 11:ロット認証申請手数料

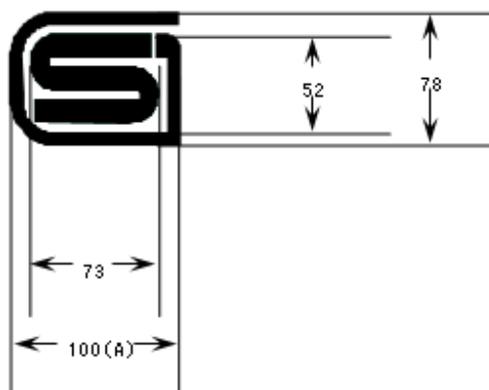
窓口	手数料	振込先										
委託検査機関	<p>【一般財団法人日本文化用品安全試験所】</p> <p>(1) 基準適合性検査(検査試料の数は表5と同じ) 60,500 円/型式(税抜 55,000 円/型式)</p> <p>(2) 同等性検査(①+②+③)</p> <p>① 55 円/本(税抜 50 円/本)</p> <p>② ロットの大きさ毎の額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ロット形成個数</th> <th>検査料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>650以下</td> <td>11,000 円 (税抜 10,000 円)</td> </tr> <tr> <td>651 以上 1,600 以下</td> <td>16,500 円 (税抜 15,000 円)</td> </tr> <tr> <td>1,601 以上 4,000 以下</td> <td>22,000 円 (税抜 20,000 円)</td> </tr> <tr> <td>4,001 以上 10,000 以下</td> <td>33,000 円 (税抜 30,000 円)</td> </tr> </tbody> </table> <p>③ 同等性検査に要する旅費(委託検査機関の規程に基づく額)</p>	ロット形成個数	検査料	650以下	11,000 円 (税抜 10,000 円)	651 以上 1,600 以下	16,500 円 (税抜 15,000 円)	1,601 以上 4,000 以下	22,000 円 (税抜 20,000 円)	4,001 以上 10,000 以下	33,000 円 (税抜 30,000 円)	委託検査機関指定が案内する方法によりお願いします。
ロット形成個数	検査料											
650以下	11,000 円 (税抜 10,000 円)											
651 以上 1,600 以下	16,500 円 (税抜 15,000 円)											
1,601 以上 4,000 以下	22,000 円 (税抜 20,000 円)											
4,001 以上 10,000 以下	33,000 円 (税抜 30,000 円)											

・手数料は本文書作成時点の参考価格を示しています。

・委託検査機関が複数ある場合は機関によって金額・納期等が異なることがあります。また、検査試料の大きさや個数によっては、検査試料の廃棄費用又は申請者への返送費用を別途請求する場合があります。詳細は委託検査機関にお尋ねください。

表 12:ロット認証の SG マーク表示方法

表示方式	表示方法
自社表示方式のみ	<p>下図に示す SG マークを次のいずれかの方法で表示します。</p> <p>①自社ラベルにSGマークを付加したものを作成し、本体に貼付</p> <p>②自社タグにSGマークを付加したものを作成し、本体に縫製</p> <p>③本体にSGマークの印刷又は刻印</p>



単位：mm

注)・数字は(A)を 100 としたときの寸法比率を表します。

ただし(A)は 5mm 以上です。

・色彩は、特に規定しません。

上記は、登録後 ai 形式の電子データでお渡しすることが可能です。

自社表示する場合、SG マーク使用規程(ロット認証自社印刷事業者用)第4条に記載の情報が必要となりますので、電子ファイルでご準備をお願いします。

【作成・改正履歴】

2023/11/15 新規作成